



Monarch LCS

クイックスタートガイド



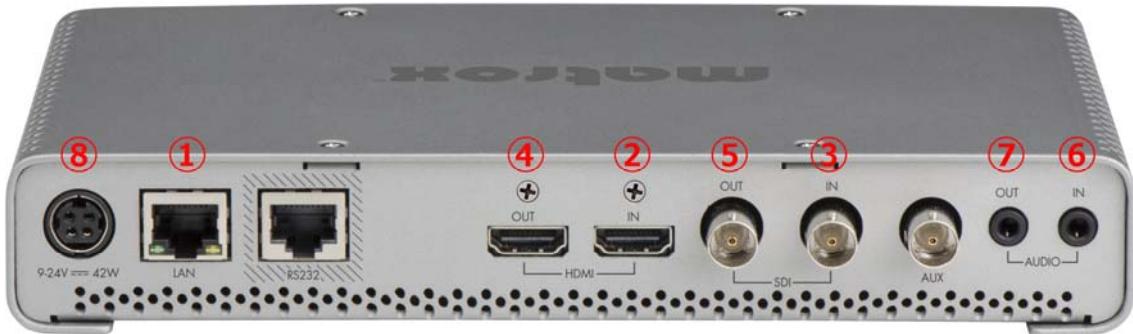
ジャパンマテリアル株式会社

<目次>

1. 機器の接続	2
2. 初期設定について	2
3. DHCP 環境下での IP アドレスの確認方法	2
3-1. HDMI モニター上で IP アドレスを確認する方法	3
3-2. USB ストレージに書き込まれたテキストファイルから確認	3
3-3. Monarch LCS Utils から確認	4
3-4. コマンドセンターへのアクセス	5
4. DHCP サーバーがない環境下での設定方法	6
4-1. コマンドセンターへのアクセス	7
5. コマンドセンターの設定	7
5-1. IP アドレスの設定	7
5-2. 配信・録画の設定	8

1. 機器の接続

下記の手順で、Monarch LCS の接続を行います。



- ① LAN ポート：ネットワークケーブルを接続します。
- ② HDMI IN A：ソース機器（カメラ等）を接続します。（SDI IN A を使用する場合は接続しません）
- ③ SDI IN A：ソース機器（カメラ等）を接続します。（HDMI IN A を使用する場合は接続しません）
- ④ HDMI IN B：ソース機器（PC 等）を接続します。
- ⑤ HDMI OUT：モニターを接続します。（任意）
- ⑥ SDI OUT：モニターを接続します。（任意）
- ⑦ AUDIO IN：ソース機器を接続します。（任意）
- ⑧ AUDIO OUT：スピーカー等を接続します。（任意）
- ⑨ POWER：AC アダプターを接続し、電源を入れます。

2. 初期設定について

Monarch LCS の各種設定は、ウェブブラウザーでコマンドセンター（設定画面）にアクセスし、ウェブブラウザー上から行います。その為、起動した Monarch LCS に割り振られた IP アドレスを確認する必要があります。

接続したネットワーク上に DHCP サーバー（またはルーター）が設置された環境でご利用の場合は、「3. DHCP 環境下での IP アドレスの確認方法」をご覧ください。

ネットワーク上に DHCP サーバーが設置されていない場合、または、PC と 1 対 1 で接続する場合は、「4. DHCP サーバーがない環境下での設定方法」をご覧ください。

3. DHCP 環境下での IP アドレスの確認方法

Monarch LCS は、初期値で IP を自動取得する設定になっています。DHCP サーバーが設置されたネットワークに接続し、自動取得で割り振られた IP アドレスを確認する方法は、以下の 3 つです。

1. HDMI モニター^(*)上に表示された情報から確認
2. USB ストレージに書き込まれたテキストファイルから確認

3. Monarch LCS Utils から確認

* SDI OUT に接続した SDI モニター上には、表示されません。IP アドレスを確認する場合は、必ず HDMI モニターを接続するか、他の方法で行ってください。

3-1. HDMI モニター上で IP アドレスを確認する方法

次の手順で Monarch LCS を起動し、IP アドレスの確認を行ってください。

- ① ネットワークケーブル、ソース機器、HDMI モニターを接続します。機器の電源を入れ、最後に AC アダプターを接続し Monarch LCS の電源を入れます。
- ② 電源投入後、Monarch LCS 前面の LED が全点灯し、Monarch LCS が起動します。直後に Warning LED が点灯に変わります。約 2 分で Warning LED が消灯し、使用可能な状態になります。



- ③ Monarch LCS が起動する途中で 30 秒間、接続した HDMI モニター上に Monarch LCS に割り振られた IP アドレスが表示されます。その後、接続したソース機器のパススルー表示に切り替わります。

3-2. USB ストレージに書き込まれたテキストファイルから確認

次の手順で Monarch LCS を起動し、IP アドレスの確認を行ってください。

- ① ネットワークケーブル、ソース機器、USB2 ポートに USB ストレージを接続します。機器の電源を入れ、最後に AC アダプターを接続し Monarch LCS の電源を入れます。その後、RESET ボタンを押してリセットします。



- ② リセット後、Monarch LCS 前面の LED が全点灯し、Monarch LCS が起動します。直後に Warning

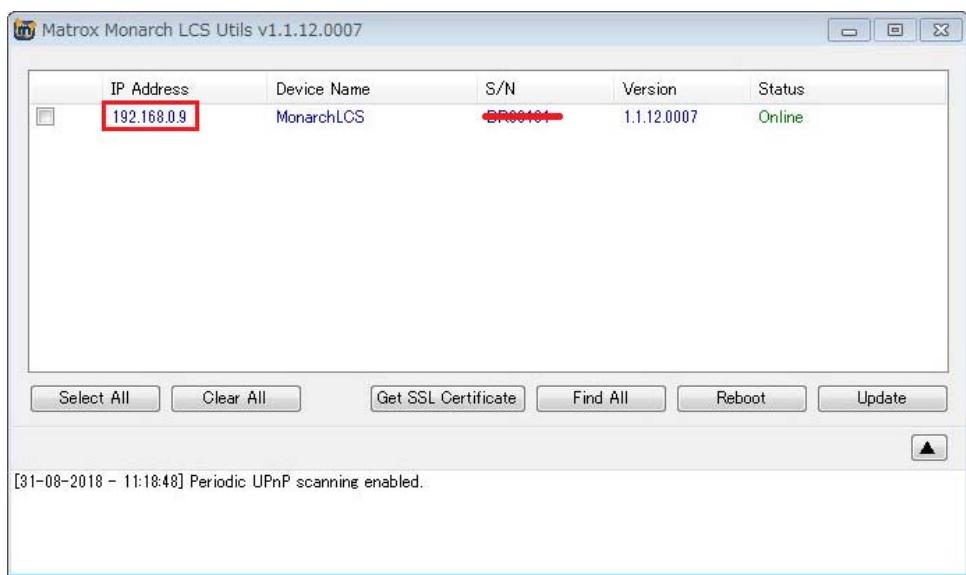
LED が点灯に変わります。約 2 分で Warning LED が消灯し、使用可能な状態になります。

- ③ Monarch LCS が使用可能な状態になったら USB ストレージを取り外し、作成されたテキストファイル (MonarchStatus.txt) を開いて IP アドレスを確認します。

3-3. Monarch LCS Utils から確認

次の手順で Monarch LCS を起動し、IP アドレスの確認を行ってください。

- ① ネットワークケーブル、ソース機器のほか、必要な機器を接続します。機器の電源を入れ、最後に AC アダプターを接続し Monarch LCS の電源を入れます。
- ② 電源投入後、Monarch LCS 前面の LED が全点灯し、Monarch LCS が起動します。直後に Warning LED が点灯に変わります。約 2 分で Warning LED が消灯し、使用可能な状態になります。
- ③ Monarch LCS と同一サブネット上のネットワークに接続した PC から Monarch LCS Utils を起動します。Monarch LCS Utils は自動でネットワーク上の Monarch LCS を検索し、IP アドレスを表示します。Monarch LCS が検出されない場合は「Find All」をクリックして再検索を行います。



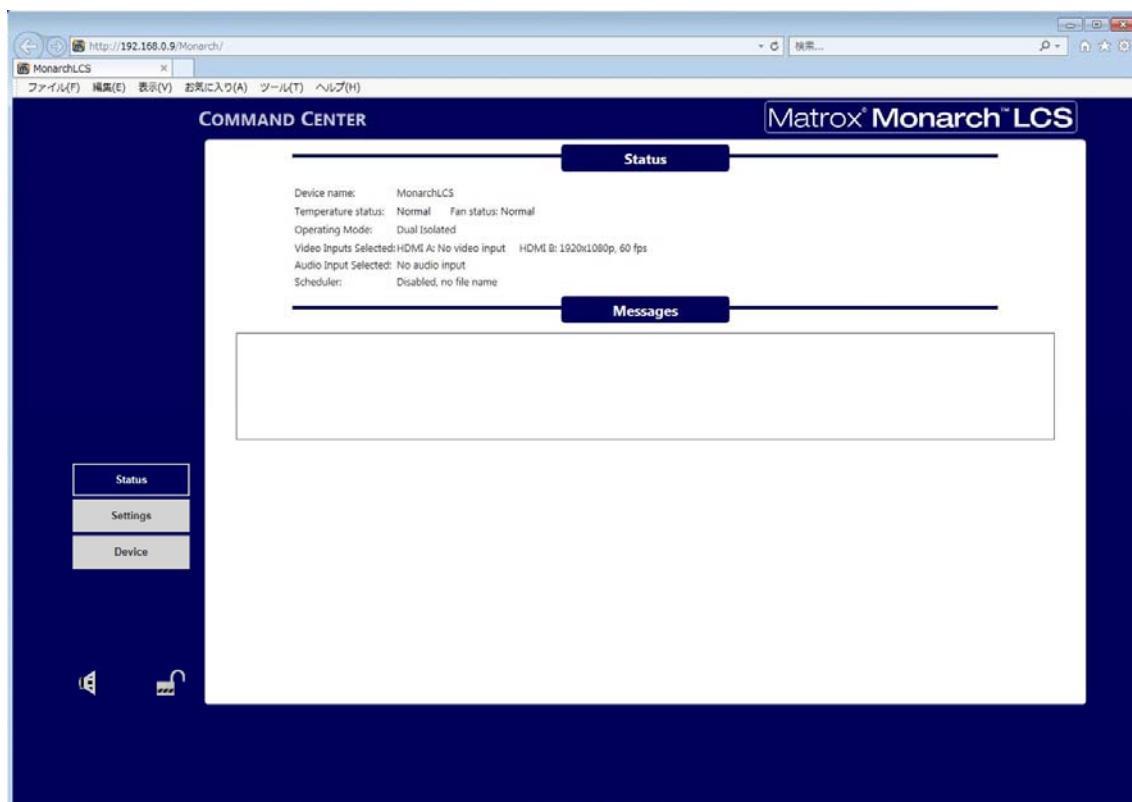
Monarch LCS Utils は、添付の DVD-ROM または、Matrox 社のウェブサイトで公開しております。

Download software or documentation for a Matrox product

<http://www.matrox.com/video/en/support/downloads/>

3-4. コマンドセンターへのアクセス

- ① ブラウザを開き、アドレス欄に次のように入力します。<http://xxx.xxx.xxx.xxx/>
 xxx.xxx.xxx.xxx の部分は、Monarch LCS に割り振られた IP アドレスです。



- ② コマンドセンターの Status 画面が表示されます。設定画面にアクセスする場合、ユーザー名とパスワードの認証が必要です。初期値は次のとおりです。

ユーザー:admin

パスワード:admin



4. DHCP サーバーがない環境下での設定方法

DHCP サーバーがない環境では、Monarch LCS に IP アドレスが割り振られませんので、Monarch LCS を固定 IP モードに切り替えて設定を行います。

- ① ACアダプターを接続し、電源を入れます。その後、RESETボタンを押してリセットします。



- ② リセット後、前面のLEDが全点灯し、Monarch LCSが起動します。その後、ENCD LEDが3秒間点滅状態になります。その間に「ENCD」ボタンを押すと固定IPに切り替わります。



- ③ 約2分でWarning LEDが消灯し、使用可能な状態になります。
- ④ Monarch LCSとPC間でネットワーク接続を確立するために次のいずれかの方法でMonarch LCSとPCを接続します。

- ネットワークケーブルでMonarch LCSのLANポートとPCのイーサーネットポートを直接接続する。
- ネットワークケーブルでMonarch LCSのLANポートとPCのイーサーネットポートと同じネットワークスイッチ(スイッティングハブ)に接続する。

- ⑤ Monarch LCSとPC間で通信を行うためには、PCのIPアドレスをMonarch LCSと同じネットワーク範囲内に設定する必要があります。デフォルトでMonarch LCSの固定IPは、【169.254.1.11】に設定されています。このデフォルトIPアドレスを使用している場合、PCのIPアドレスとサブネットマスクを次の例のように変更してください。

例) IPアドレス : 169.254.1.10
サブネットマスク : 255.255.255.0

4-1. コマンドセンターへのアクセス

- ① ブラウザを開き、アドレス欄に次のように入力します。 <http://169.254.1.11/>
- ② コマンドセンターの Status 画面が表示されます。設定画面にアクセスする場合、ユーザー名とパスワードの認証が必要です。初期値は、次のとおりです。

ユーザー:admin

パスワード:admin



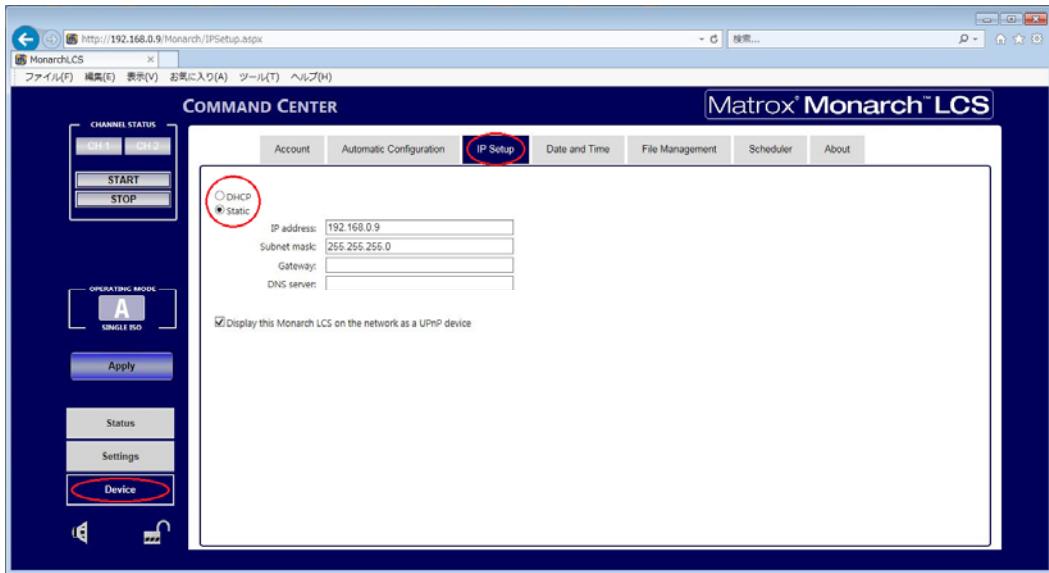
※ Monarch LCSに設定されているデフォルトIPアドレスは、コンピューターとMonarch LCSを直接接続して、初期設定を行うために割り当てられたアドレスです。デフォルトIPアドレスを変更せずにネットワークに接続して運用することは推奨しません。Monarch LCSを固定IPアドレスで運用する場合は、コマンドセンターから接続するネットワークに対応したIPアドレスを割り当ててください。

5. コマンドセンターの設定

5-1. IP アドレスの設定

Monarch LCS に IP アドレスの設定を行います。

- ① コマンドセンターの左側のメニューから「Device」をクリックし、「IP Setup」タブを選択します。
- ② DHCP(IP 自動取得)か Static(静的 IP)のいずれかを選択します。初期値は DHCP になります。Static を選択した場合、接続したネットワークに応じて IP Address/Subnet mask/Gateway/DNS server を入力します。最後に「Apply」をクリックします。



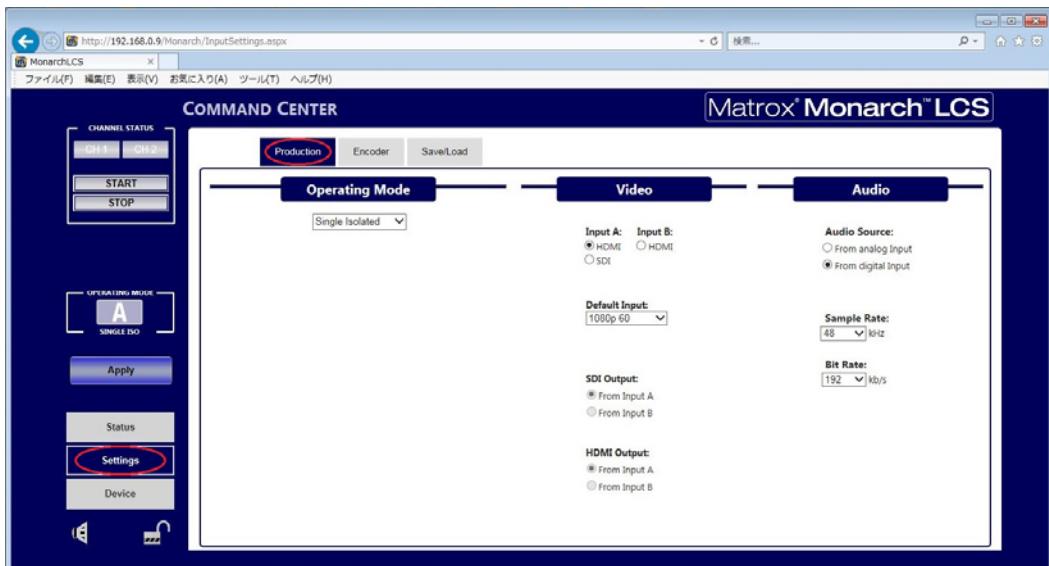
ネットワークの設定を変更した後、Monarch LCS は、自動的に再起動を行います。

IP アドレスを変更した場合、再起動後、改めてウェブブラウザーのアドレス欄に変更した IP アドレスを入力 (<http://xxx.xxx.xxx.xxx/>) し、コマンドセンターにログインし直してください。

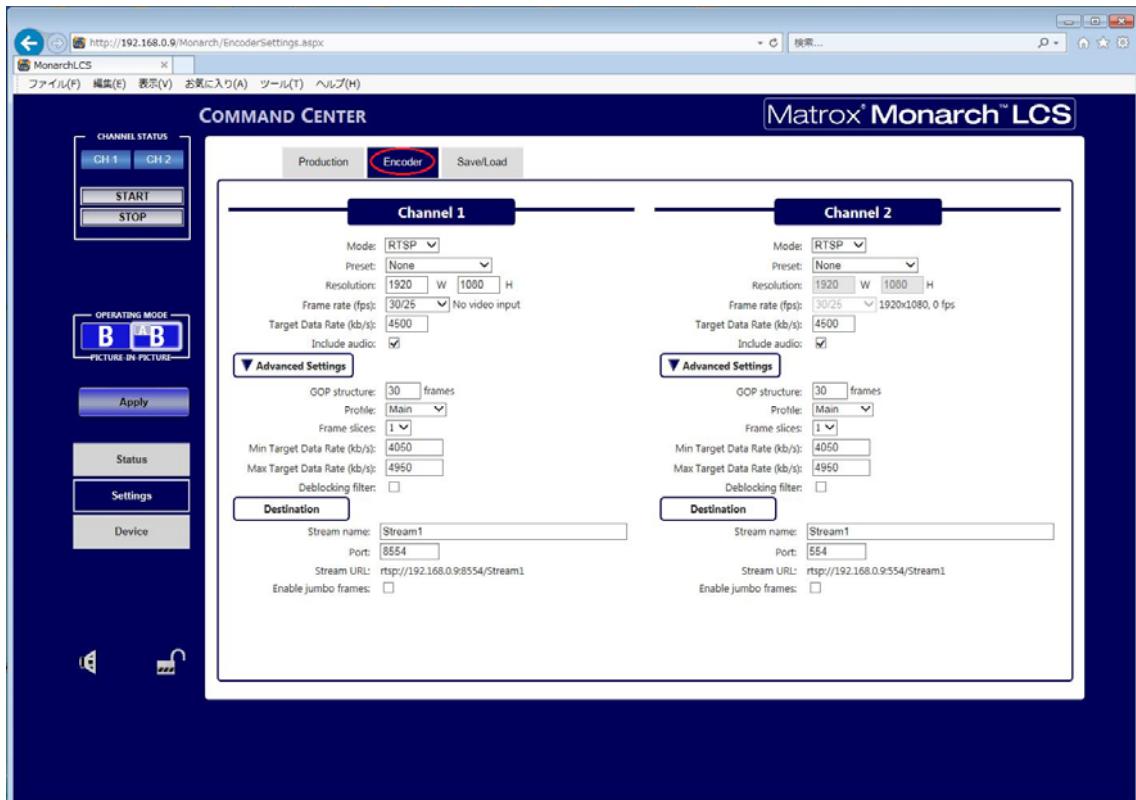
5-2. 配信・録画の設定

エンコーダーの動作モード、入力信号の選択および、配信・録画の設定を行います。

- ① コマンドセンターの左側のメニューから「Settings」をクリックし、「Production」タブを選択します。
- ② Operation Modeでエンコーダーの動作モード(Single isolate/Dual isolate/Picture in Picture/Side by Side)、Videoで映像信号の入出力、Audioで音声信号の入力を選択します。最後に「Apply」をクリックします。



- ③ 「Encoder」タブを選択します。2つのエンコーダーの設定を行います。エンコーダー毎にMode(None/RTSP/RTMP/RECORD)、解像度、フレームレート、ビットレート、配信(録画)先を設定します。
「Apply」をクリックして設定を確定します。



- ④ 設定が終わったらコマンドセンター左上のコントロールボタン(START/STOP) をクリックして配信・録画を開始/停止します。また、ユニット前面の「ENCD」ボタンでも開始/停止を制御することができます。

コマンドセンターの詳細設定につきましては、別途、公開している『Matrox Monarch LCS 設定ガイド』をご覧ください。